

ときがわ子ども音楽倶楽部 成果発表会 & 講師陣によるコンサート



実施者: さいたまスーパーシニアバンド

社会や地域の課題

過疎地域であるときがわ町とその周辺の小・中学校では吹奏楽に接する機会が少ないか皆無である子どもが多い。質の高い教育機会を提供する一環として楽器に触れたり演奏したりする音楽活動の場を設けることが求められている。

取組概要及び成果

今回の事業を行うにあたり、ときがわ町や教育委員会のご協力のもと、ときがわ町とその周辺の小・中学校の生徒を中心に募集をかけた。複数の学校の生徒が集まりワークショップを開催した。2月の成果発表会まで約1年間プロの講師と主催団体であるさいたまスーパーシニアバンド団員の指導により、月2回活動を行った。課題曲を設けることによって演奏の楽しみや難しさを学び、またシニア世代の指導者との交流を図りながら音楽を通しての教育につながっていった。さらに、学校を超えた生徒同士のつながりができ視野も広がっていった。成果発表会前、パート別のプロの演奏家に複数回指導していただき、質の高い音楽に接することができた。発表会は単独演奏を含めて5曲演奏し、ますます音楽への関心を深めていった。ときがわ町を中心とした地域と教育関係者、生徒の保護者、主催団体が一体となって「ときがわ子ども音楽倶楽部」を結成し子どもたちに質の高い音楽活動の場を提供できた。